

開成町 地域支えあい活動

～ おたがいさまで支えあう“やさしいまちづくり”～

開成町
地域支えあい活動
QRコード



安心して暮らせるまちを支える 「地域見守り活動に関する協定」

3月29日(月)開成町役場にて、開成新聞店及び小田原ヤクルト販売株式会社と開成町・開成町社協による「地域見守り活動に関する協定」の締結式を行いました。

配達時などの日常業務で訪問した際、「配達した商品が置きっぱなしになっている」「ポストに新聞や郵便物がたまっている」など、いつもと違うなんらかの異変に気付いたとき、事業所から社協や町にいただいた連絡をもとに速やかに安否を確認し、状況に応じて関係機関につなぐしくみです。

開成町社協では、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らし続けることのできるよう、住民のみなさまだけでなく、様々な事業所と連携した見守り活動のネットワークづくりをすすめています。



(写真左から) 開成新聞店 大槻所長、社協菊川会長、小田原ヤクルト販売(株) 茂木広報・CS推進室課長代理

ご紹介
コーナー

開成町 支えあい協力店



安心!見守り!も
お届けします。

開成新聞店

●吉田島1024-1 / TEL 83-3500

小田原ヤクルト販売(株) 開成センター

●延沢873 / TEL 83-4269

日常業務の中で町民宅を訪問した際に、配達物などがたまっているなどの異常を発見した場合には、町や社会福祉協議会へ連絡し、早期に安否確認等の対応につなぐ。

★開成町支えあい協力店に登録していただける事業所を募集しています。★

(内田)

新車両が24時間テレビより寄贈

公益財団法人24時間テレビチャリティー委員会より車イス乗車対応の軽自動車が寄贈されました。

ふくし移送サービスで車イス利用者が多くなってきている中、通院などの送迎に活躍予定です。新しい車で安全性・利便性も向上します。(鈴木)

